

# 消費税

所得の少ない人ほど  
重い負担率  
困っている方から  
容赦なく搾り取る



## 6月県議会 みわ由美議員

### 「何もかも値上げ、くらしを守る千葉県へ

長引く物価の高騰。これ以上、何を切り詰めればよいのでしょうか。

日本共産党県議団は6月9日、一般質問で「くらしと営業をささえる県政」への転換を強調しました。

消費税の一律・恒久的な減税、県営水道料金値上げ中止、中小企業への賃上げ直接支援、後期高齢者医療の保険料引き下げ、教員不足解消にむけた教育予算の増額など求めました。

## カナダへの海外視察が中止

今年10月に予定していた県議会の海外視察(カナダ)が中止になりました。

計画していた視察の期間は7日間。定員14人で費用は、およそ3200万円を見込んでいました。中止の理由は参加希望が自民党の3人だけで、視察実施の最低人数(5人)に満たなかったからです。

## とりやめを主張してきた日本共産党

日本共産党は、いま、県民のくらしが大変なときに、税金をつかって、わざわざ海外視察しなければ、政策立案ができない、ということはない。県民の理解も得られない、と主張。とりやめをくり返し求めています。

## 恒久的で一律5%への減税を国に求めるべき

大もうけしている大企業への減税や富裕層への優遇をやめれば財源をつくれます



知事答弁

消費税は社会保障の財源。  
国での議論を経て、導入されたもの  
実態は、年金も医療も介護も後退

## 消費税の減税以外に、 誰ひとり取り残されない 最も効果的な物価対策が あるのか。



県の答弁

県民サービス向上や本県の将来の発展のために必要な事業に予算を重点的に配分していく

知事は自らの見解を述べず、総務部長が答えました。いま、物価高騰対策に全力をあげることこそ必要です。



加藤 英雄  
(柏市)  
総務防災常任委員



みわ 由美  
(松戸市)  
健康福祉常任委員



丸山 慎一  
(船橋市)  
県土整備常任委員



浅野ふみ子  
(市川市)  
文教常任委員